

| | |
|-------------|--|
| 単 元 名 | 1 日分の献立を考えよう 中学生の 1 日分の献立～旬を取り入れたお弁当～ |
|-------------|--|

教科書出版社名 (教育図書)

- 中学校 (2) 年 教科等 (家庭科)
- 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

| |
|--|
| <p>(教科等でつけたい力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学生に必要な栄養を理解し、献立を考えることができる。 ・旬の食材を取り入れたお弁当を考えることができる。 <p>(学校図書館等の活用でつけたい力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じた図書館資料を選ぶことのできる力。 ・選んだ資料を使い、問題解決に活かせる力。 |
|--|

- この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

| |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●情報収集…目的に応じて図書館資料やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める。 ●整理・分析…課題を解決するために調べたことをワークシートに記入し、自分の考えを整理する。 ●まとめ・表現・発信…図書館情報カードを元に整理した情報をオクリンクにまとめる。他者へ伝え学習した成果を発信する。 |
|---|

- 学習の展開 (全 4 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

| | |
|--------------------|--|
| 第 1 時 | <ul style="list-style-type: none"> ○生鮮食品の旬について理解し、旬の食材のメリットを理解する ○旬の意味を理解し、季節ごとに選択する。 ○弁当作りの 5 つのポイント (弁当箱の大きさ、彩り、主食・主菜・副菜の割合、異なる調理法、弁当の詰め方)を確認する。 |
| 第 2 時 (☆) 第 3 時 | <ul style="list-style-type: none"> ○図書を用いて、旬の食材を取り入れたお弁当の献立を考える。 ○図書室から弁当や料理に関する本を選書し、興味のある本から必要な情報を収集する。 ○ワークシートには、お弁当の献立と、本の写真やレシピをもとに調理法も記入する。さらに、盛りつけ図を書かせ、調理のイメージをもつ。 ○献立が決まり、記入が進んできたらワークシートを見せ合い、弁当作りのポイントを踏まえ献立が立てられているかをお互いに確認する。 ○献立を立てられない場合は、わからない点を教師に伝え、必要な情報が載っている本で調べる。 |
| 第 4 時 | <ul style="list-style-type: none"> ○それぞれが考えた献立について、意見交流を行う。 ○中学生に必要な栄養素、旬の食材を取り入れているか、主食・主菜・副菜のバランスのとれたお弁当の献立が立てられているか、オクリンクを活用しグループで発表を行う。 ○これからのよりよい生活の実現に向け、中学生の 1 日分の献立について工夫し、創造し次年度の「お弁当の日」で実践しようとする態度を育てる。 |

(本時 2 / 4 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

中学生に必要な栄養と旬の食材を取り入れた、自分のためのお弁当案を考えることができる

学習展開

| 時間(分) | 主な学習活動 | 指導上の留意点 |
|-------|---|---|
| 5 | 1. 前時の復習 ・前時まで学習した、旬の食材、弁当作りの5つのポイントを確認し、本時では、その5つを踏まえて、図書を用いて弁当の献立を考えることを確認する。 | ・献立の立て方の確認をする ・中学生に必要な食事摂取基準、栄養素について再度確認する。 ・前時に班で調べた旬の食材を確認する。 ・参考文献の記載について、図書館情報カードの記入方法を確認する。 |
| 40 | 2. 自分の選んだ旬の食材を使い、自分のためのお弁当案を考える。 ・図書館情報カードに記入。 ・ワークシートに記入。 ・献立が立てられ、記入が進んできたら、ワークシートを見せ合い、弁当作りのポイントを踏まえて献立を立てられているかをお互いに確認する。 | ・選んだ旬の食材が使われているか、お弁当作りの5つのポイントをおさえた献立になっているか確認する。 お弁当の献立や作り方の本、旬の食材についての本などの図書資料を活用し、自分が必要とする情報を集められるようにする。選んだ本の情報をカードに記入し、本の献立やレシピを参考にしてお弁当案を考えられるようにする。 ○図書から得た資料の写しのみになっている生徒には、中学生に必要な栄養素や、自分が「お弁当の日」に取り入れるとしたら、どんな食材が良いかまで考えられるよう促す。 ○図書やタブレット端末から得た故事成語の意味と日常生活とを結び付けられる場面を想像させ、故事成語をわかりやすく説明したイラスト入りの図書を提示し、自分の体験や日常の出来事と結び付けて考えられるように促す。 |
| 5 | 3. ふりかえり | ・次回の発表に向け、オクリンクをまとめられるよう指示する。 |

